

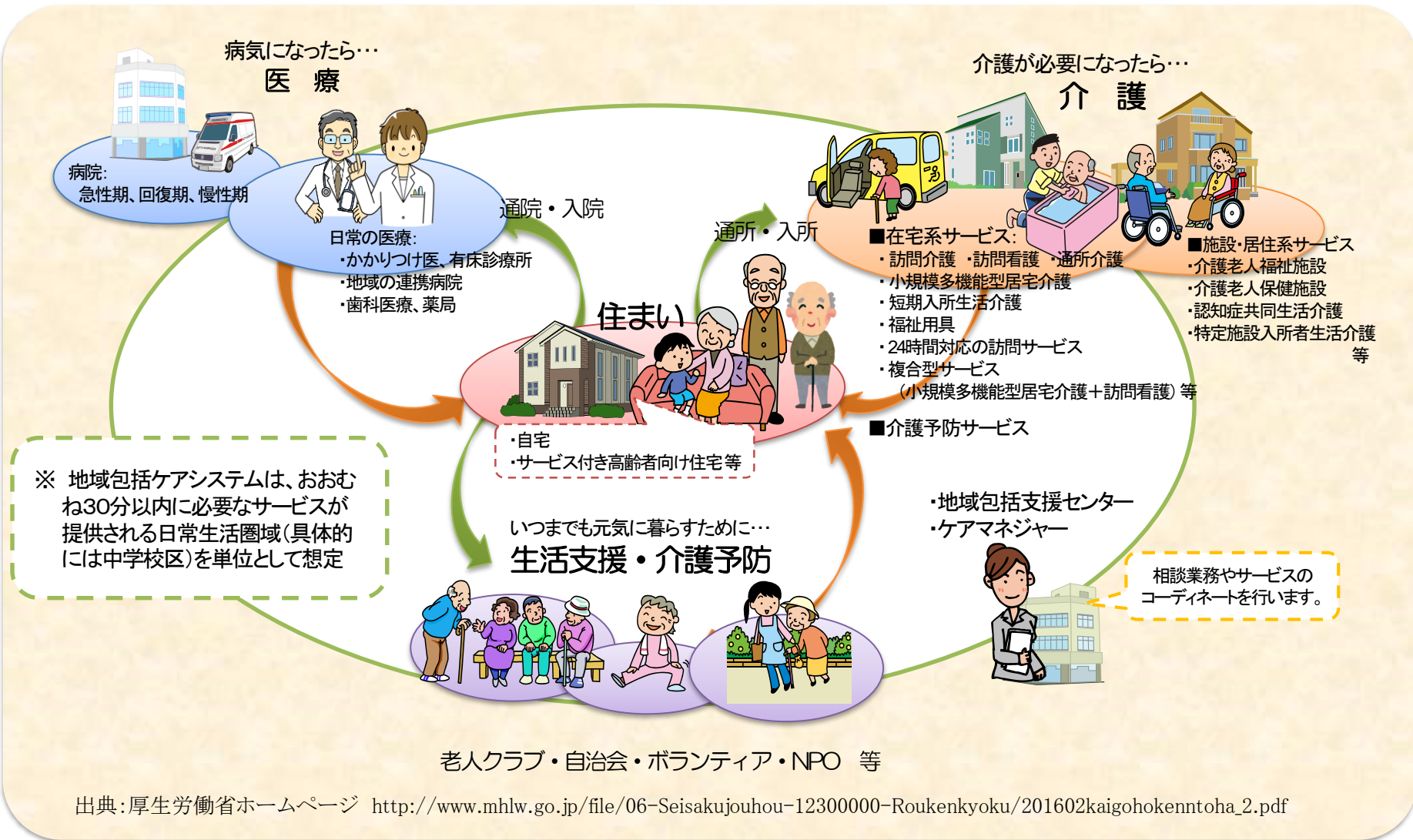
令和5年3月14日  
新型コロナ感染対策相談会

# 京都府における看取りの取組



京都府健康福祉部高齢者支援課

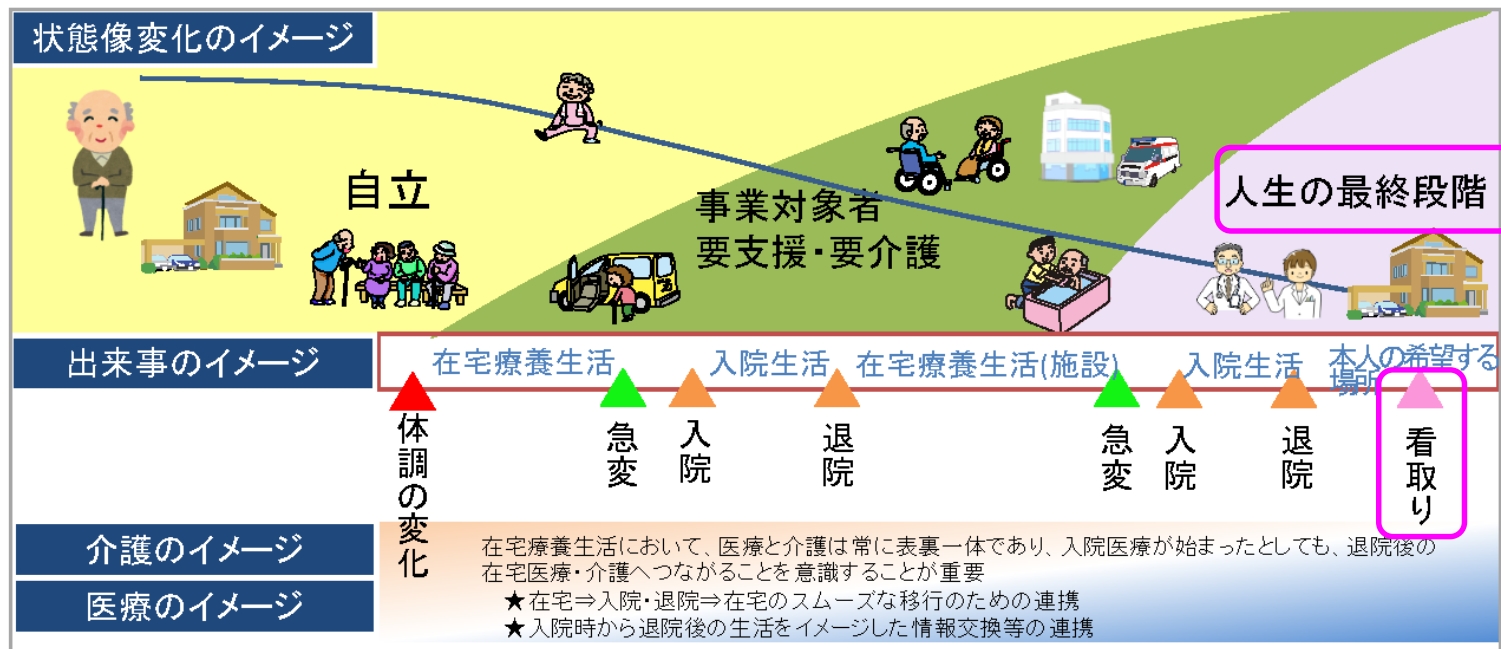
久世 晴香



高齢者が住み慣れた地域で「医療・介護・福祉のサービスを組み合わせる」ことで  
安心して暮らしていける社会

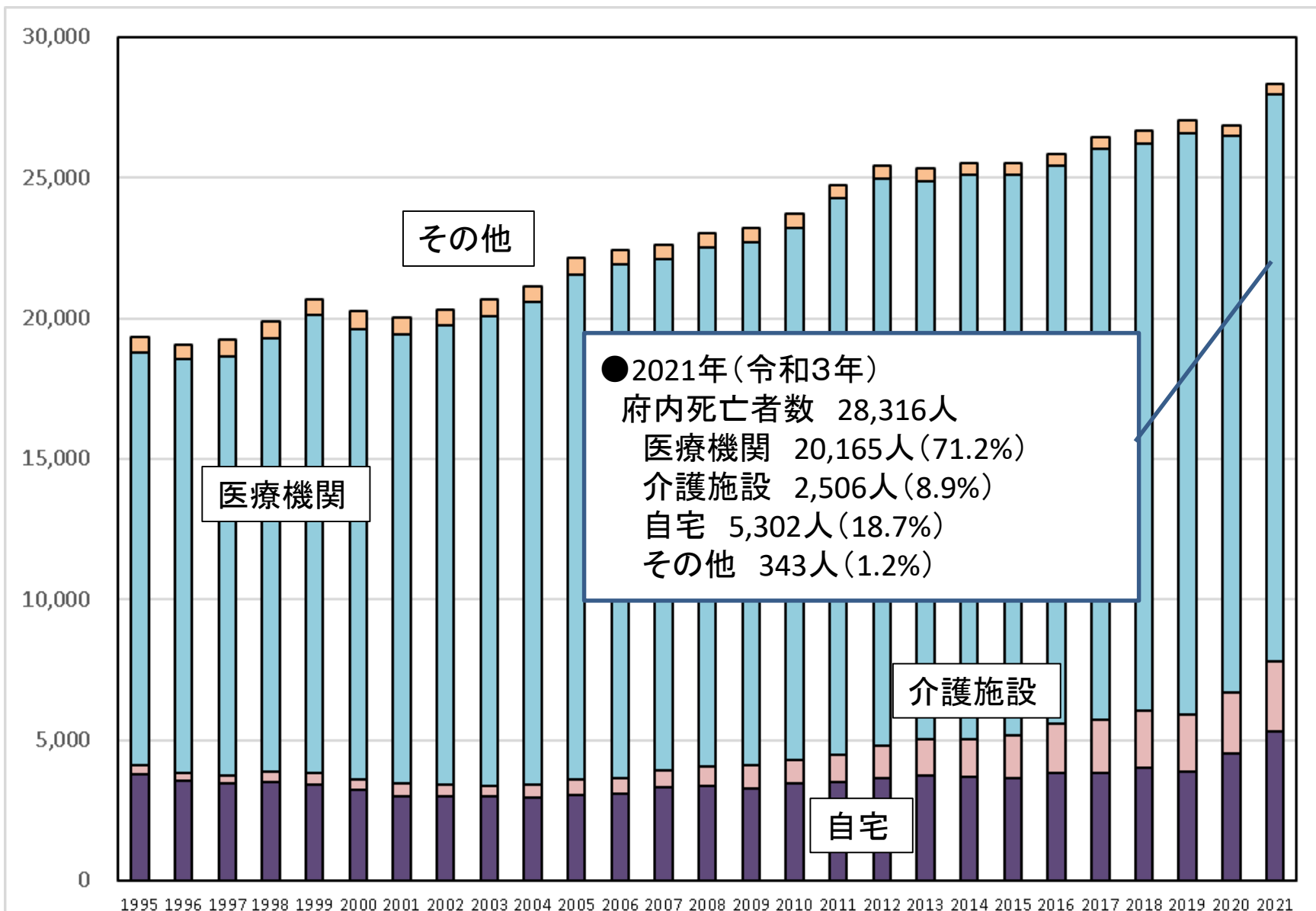
高齢期になると、加齢に伴う心身機能の衰えから、日常生活において医療や介護が必要

高齢者の状態像の変化と出来事のイメージ



出典: 厚生労働省「在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver. 3」

地域において、医療と介護が連携し、高齢者が住み慣れた地域で最期まで生活することができるように支援

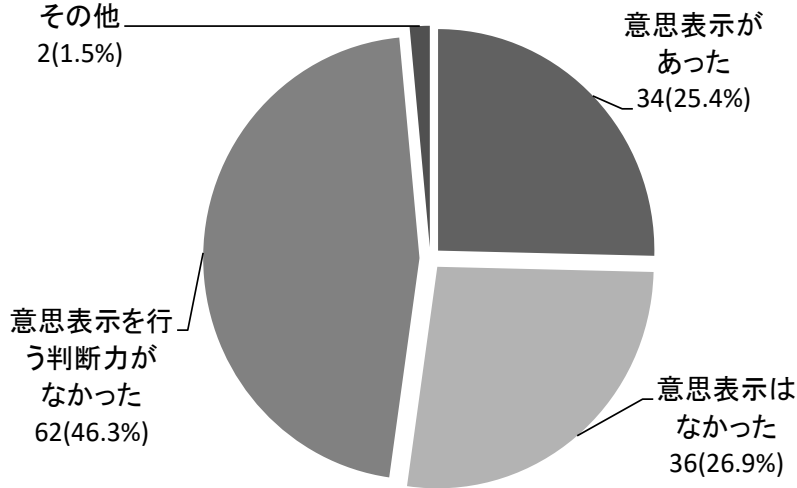


資料: 厚生労働省「人口動態統計」

## 府内施設への調査

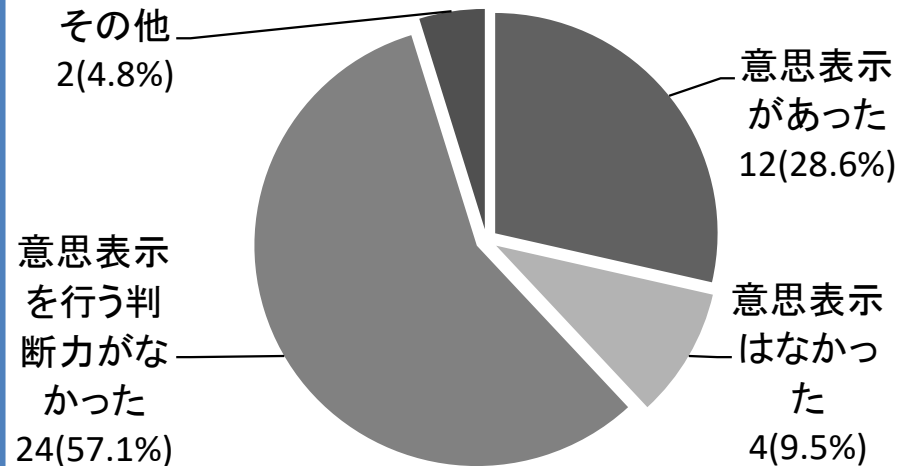
### 特別養護老人ホーム

本人による療養場所や終末期医療に関する  
意思表示  
(n=134; 事例数(有効回答))



### 認知症高齢者グループホーム

本人による療養場所や終末期医療に  
関する意思表示  
(n=42; 事例数(有効回答))



【「その人らしい看取り」を支援するための調査 平成25年度/京都地域包括ケア推進機構】

人生の最期について、早期から家族等と話し合うことが大切

# アドバンス・ケア・プランニング Advance Care Planning = ACP

自分がどのような医療を受けたいか  
(受けたくないのか)

どこで人生の最終段階を過ごしたいか

専門家から必要なサポートを受けながら家族等も交えて希望や考えを明らかにしていくための話し合い

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？



もしものときのために

# 「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

11月30日（水）（11月30日）は人生会議の日

誰でも、いつでも、  
命に関わる大きな病気やケガをする  
可能性があります。

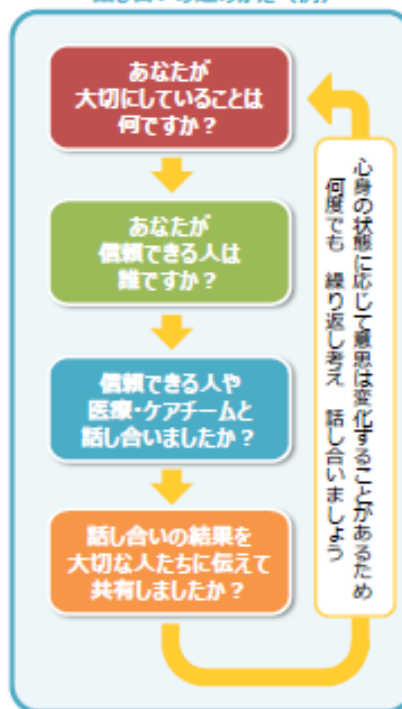
命の危険が迫った状態になると、  
**約70%の方が、  
医療やケアなどを自分で決めたり  
望みを人に伝えたりすることが、  
できなくなると言われています。**

自らが希望する医療やケアを受けるために  
大切にしていることや望んでいること、  
どこでどのような医療やケアを望むかを  
**自分自身で前もって考え、  
周囲の信頼する人たちと話し合い、  
共有することが重要です。**



もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、  
前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を  
「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」  
と呼びます。  
あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや  
家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

## 話し合いの進めかた（例）



このような取組は、個人の主体的な  
行いによって考え、進めるものです。  
知りたくない、考えたくない方への  
十分な配慮が必要です。



詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02783.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html)





# 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン

- 人生の最終段階を迎えた本人・家族等と医師をはじめとする医療・介護従事者が、最善の医療・ケアを作り上げるプロセスを示すガイドライン
- 平成19年 厚生労働省において、初めてガイドラインが策定
- 平成27年  
「終末期医療」から  
「人生の最終段階における医療」に名称変更
- 平成30年  
在宅医療・介護の現場で活用できるように改定  
名称が「医療・ケア」に  
ACPの重要性を強調





- 平成23年6月に、医療・介護・福祉・大学・行政の39団体で構成する機構を設置
- 関係団体が一丸となったオール京都体制で地域包括ケアの実現を目指す

**高齢の方が介護や療養が必要になっても、地域で関わりを持ちながら、自分の意思で生活の場を選択できるような環境整備を進め、個人の尊厳が尊重される社会を実現し、住み慣れた地域で24時間、365日安心して暮らしていただける社会を築くために、医療、介護、福祉のサービスを切れ目なく一体的に提供する地域包括ケアを実現（推進機構設立趣意書より）**

#### 《構成39団体》

京都府医師会★／京都府栄養士会／京都府介護支援専門員会☆／京都府介護福祉士会／京都府介護老人保健施設協会／京都府看護協会☆／京都府立医科大学☆／京都府立大学／京都大学／京都府行政書士会／京都府言語聴覚士会／京都府後期高齢者医療広域連合／京都府国民健康保険団体連合会／京都府作業療法士会／京都府歯科医師会☆／京都府歯科衛生士会／京都府市長会☆／京都府町村会☆／京都司法書士会／京都府社会福祉協議会★／京都市社会福祉協議会☆／京都社会福祉士会／京都私立病院協会☆／京都府病院協会／京都精神科病院協会／京都府地域包括在宅介護支援センター協議会／京都市地域包括支援センター・在宅介護支援センター連絡協議会／京都弁護士会／京都府訪問看護ステーション協議会／京都府民生児童委員協議会／京都市民生児童委員連盟／京都府薬剤師会☆／京都府理学療法士会／京都府慢性期医療協会／京都府リハビリテーション連絡協議会／京都府老人福祉施設協議会☆／京都市老人福祉施設協議会☆／京都府★☆／京都市★☆

★...代表幹事、☆...理事

# 京都市地域包括ケア 5つのプロジェクト

## 京都地域包括ケア推進機構

### 【認知症総合対策推進プロジェクト】

医療・ケア連携部会

初期対応・地域部会

- 新・京都式オレンジプランの推進
  - ・ 本人・家族に寄り添った初期支援
  - ・ とぎれない医療・介護の仕組みづくり等

### 【地域におけるリハビリ支援プロジェクト】

リハビリテーション部会

- 地域リハビリテーションの推進
  - ・ リハビリテーション医等の養成

### 【看取り対策プロジェクト】★

看取り対策協議会

- 「『最期まで自分らしく生きる』を支える京都ビジョン・京都アクション」の推進
  - ・ 看取りに対する府民意識の醸成

### 【多職種による在宅療養支援プロジェクト】

在宅療養支援部会

- 多職種による在宅療養支援体制の構築
- 在宅療養あんしん病院登録システムの普及

### 【介護予防・重度化防止プロジェクト】

- 「京都式介護予防プログラム」の普及
- 市町村による自立支援施策に係る取組の支援

住み慣れた地域で、最期まで自分らしい暮らしをおくることができる社会を実現するため、京都の持つ資源と府民及び関係者の力を結集し、本人や家族等が変化していく、状態・状況に応じ、療養する場所や医療・介護等が柔軟に選択できる環境と体制を構築する。

## 人生の最終章 願い

家族や大切な人と十分に時間を過ごしたい

身体や心の痛みを和らげてほしい

自分の生きがいや楽しみ、趣味等をして過ごしたい

信頼できる医療・介護職員の支援を受けたい

介護をしてくれる同居家族がいないので支えて欲しい

希望する場所で希望する医療・ケアを受けたい

病状の正しい理解のため、十分に説明をして欲しい

延命処置等の希望を伝えたい

## 主な対策



1) 状態や状況に応じて、療養場所や医療・介護等が柔軟に選択できる体制づくり

- ① 在宅の看取り支援
- ② 多様な施設(住まい)の看取り支援
- ③ 病院による看取り支援
- ④ 緩和ケアの充実
- ⑤ 専門的人財養成、多職種協働の推進

2) 地域で支え合う孤立させない環境づくり

3) 「命」について考え、死に向き合える看取りの文化の醸成

## 2025年 みんなで創る 看取り社会の姿

- 1 状態・状況に応じて、療養場所や医療・介護等の選択が柔軟にできる社会
- 2 身体や心のつらさが和らぎ、最期まで自分らしい生活ができる社会
- 3 医療・介護・福祉の関係者、地域団体や企業等が連携・協働で支える社会
- 4 地域で支え合い孤立死等を防止できる絆社会
- 5 一人ひとりが「命」について考え、死に向き合える看取りの文化が醸成される社会

## さいごまで自分らしく生きるための支援（意思決定支援）を軸とした取組の推進

### 看取り文化の醸成（本人・家族支援）

#### 【府民意識の醸成】

- マンガ冊子、リーフレットの発行
- 京都地域包括ケア府民講座の開催
- リーフレット「人生の終い仕度と医療」によるACPの周知
- ラジオリレートークの実施
- リレートーク集の発行
- SKYフェスティバルにおける啓発



### 専門的人材の養成

#### 【専門的人材養成研修】

- 医師対象の意思決定支援研修
- 専門人材養成研修
  - ◇看護師向け
  - ◇介護支援専門員向け
  - ◇施設職員向け
- 在宅療養コーディネーターによる多職種協働ネットワークの構築



### その他看取り環境の整備

#### 【緩和ケア】

- 麻薬等の供給管理システムの普及

#### 【孤立防止】

- 絆ネットの取組
- 京田辺市における取組等（交付金）

#### 【地域における取組支援】

（交付金）

- 長岡京市：「大切なひとノート」
- 伊根町：寸劇等を用いた啓発
- 宇治久世医師会：病診連携・あんしんカード
- 相楽医師会：看取りフローチャート、寸劇・看取りカフェ等

#### 【施設看取りの推進】

- 看取り支援 施設ガイドブックの発行
- 施設長向け研修



# 考えてみましょう「人生の終い仕度」と医療

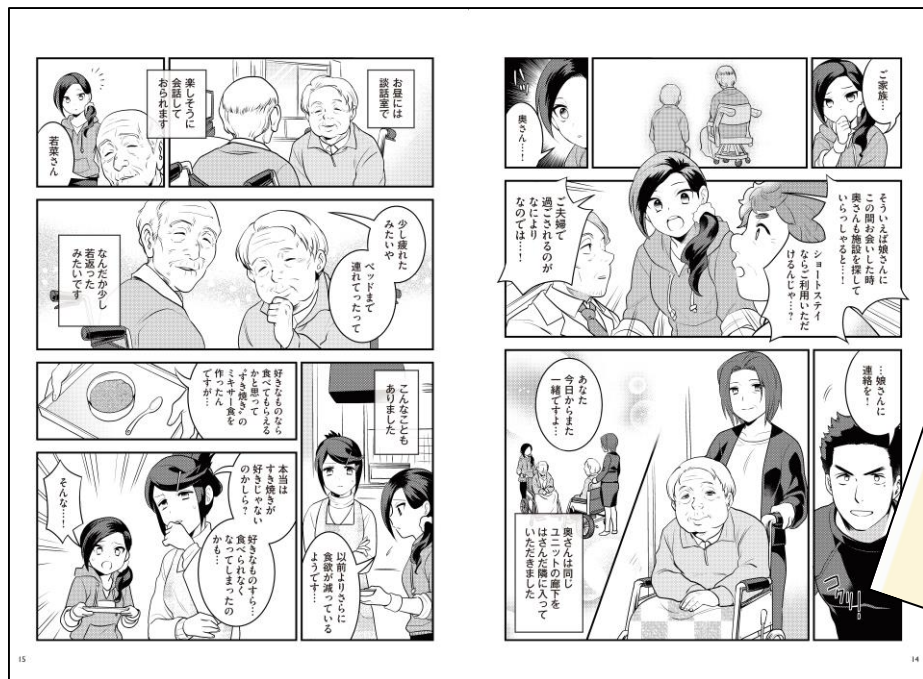


リーフレット(府民啓発用)



解説版(医療介護関係者用)

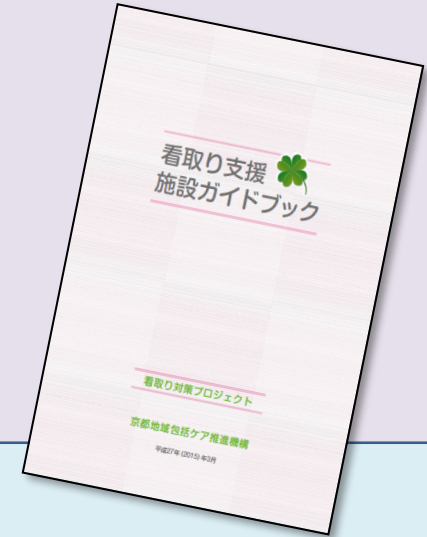
# 府民啓発マンガ冊子<施設編>



入所している施設でその人が望む家族との最期を迎えるために、介護スタッフの支援を受けて、施設で家族とともに看取りを行うストーリー。最期に過ごす療養場所や医療・介護等について元気なうちから考え、家族・支援者と話し合うことの重要性を伝えています。

## 看取り支援 施設ガイドブックの発行

生活の延長線上の「**住まい**」である介護老人福祉施設においても、医療、介護等の様々な職種が連携し、本人・家族の意思を尊重した施設の看取りを支援



### 【ガイドブックの特徴】

- 入居前から、病院との違い、生活の場であることの理解してもらい、ご本人やご家族に看取り期の過ごし方や最期の迎え方について考えていただくこと。
- 看取り期には、ご本人の状態やご家族の状況に応じて、その都度意思を確認決定を支援するための十分な説明の大切さ、それを実現するための施設の職種間の連携のあり方などをガイド



最後に・・・

**本人の意思決定を基本としたうえで、家族等と十分に話し合いをしながら、変わっていく状態や状況に応じて、療養できる多様な場所や医療・介護等が柔軟に選択できるように。**

**住み慣れた地域で「さいごまで自分らしく生きる」という一人ひとりの思いを支えるために。**



**京都府・京都地域包括ケア推進機構**